

【アイデアボックスをサイトで作る研究】

On-site research box.

機械系コース 有泉 英司 (Ariizumi Eiji)

1 概要

専攻科には、創造研究などのアイデアを必要とする場面が多い。そこで、専攻科での日ごろ感じている課題やニーズを募集・公開し、創造研究やパテントコンテストなどのアイデアとして提供するシステムを完成させたいと思った。学生たちがアイデアを共有することによって、専攻科生の研究レベルが向上すると考え研究テーマにした。

2 研究内容

2.1 サーバーのレンタル

LOLIPOP でサーバーを 3 か月分レンタルした。特徴は、比較的安価で WordPress が使えること。



2.2 WordPress でサイト作り

Web サイトの制作などが行える無料のオープンソースソフトウェアである。



メリットは

- ・HTML などのプログラミング知識がなくても Web サイトの作成ができる。
- ・豊富なプラグイン機能によって自分好みにカスタマイズできる。

3 本システムで使用したプラグイン

WordPress を導入し、テーマを設定しただけだと補えない機能もあり、その機能を用途に合わせてプラグインで補う。システムの構築や、サイトの利便性を向上させるために以下のプラグインを導入した。

	Buddy Press	アカウントの作成ができユーザー同士でメッセージが送れる
	Category Order and Taxonomy Terms Order	投稿されたアイデアをカテゴリーごとに分類できる
	Contact Form 7	使用上の不満や問題点を私に問い合わせができる
	EWWW Image Optimizer	画像をアップ時に自動で画像サイズを圧縮してくれ
	GD bbPress Attachments	アイデアの投稿時に写真を添付できる
	WP Multibyte Patch	英語圏で作られた WordPress を日本仕様にする
	Passwprd Protected	サイト自体にパスワードをかけることができる
	bbPress	詳細は下記に示す

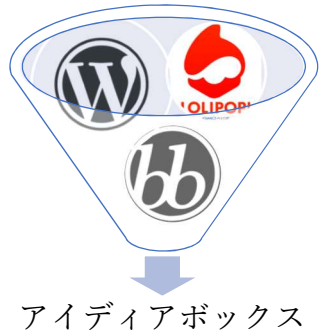
3.1 bbPress (フォーラム)

アイデアを出し合い学生に閲覧できるようにするためには、掲示板のようなシステムを作ればよいと考えた。フォーラムという掲示板に似たような、ユーザーが文を書き込んで閲覧できる bbPress というプラグインを使った。



4 研究成果

ロリポップでサーバーを立ち上げ、Wordpress を使いサイトを構築し様々なプラグインを使うことで、アイデアボックスが完成した。



4.1 アイディアの投稿の仕方

- ①フォーラムに、「機械」「電子」「日常」「その他」と四種類に分類されているので、自分のアイデアが当てはまる分野をクリックする。
- ②上から「トピックタイトル」「本文」「タグ」に書き込む。
- ③下にファイルを選択とあるので、そこから添付する写真を選ぶことができる。(6MB のサイズまで)
- ④投稿されたアイデアは、「トピック状態」がオープンな限りログインしているユーザーなら誰でも閲覧できる。

フォーラム

フォーラム	トピック	投稿	最新の投稿
その他	0	0	トピックがありません
日常生活	0	0	トピックがありません
機械系	0	0	トピックがありません
電子系	0	0	トピックがありません

5 考察・感想

- ・WordPress の使い方の勉強は全部 YouTube で行った。YouTube には HOW TO 動画が多く、Wordpress を使っている人が多いと感じた
- ・オリジナリティーを出そうとしたが、もともとある機能をプラグインして作るので似たような構造になってしまう。完全なオリジナルサイトを作るにはプログラムの勉強が必要だと思った
- ・サイト自体にパスワードをかけて外部からの閲覧を防いだので、知的財産の保護には成功したが、校内利用者がサイトとログイン時にパスワードを入力しなければいけない。煩雑になってしまったのは改善すべきだ
- ・悪質な投稿やコメントなどを削除するシステムも必要になるのだが今後の課題にしたい
- ・サイトの使い方がわかりづらく、Wordpress の限界だと感じた
- ・他のソフトウェアを使用し比較することでより良いシステムができると考えた

7 まとめ

今回の研究で多くの方にご指導をいただき、研究を完成させることができました。機械とは全く違う分野に足を踏み入れてみて、サイトの完成は難しい思っていました、何とか形にすることができました。専門分野ではなくても「挑戦することが大切」だと学びました。ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。